

適用雑草と使用方法

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | | 使用方法 | 本剤および オキサジアゾンを含む 農薬の総使用回数 |
|-----|-------|-------------------|--------------------------|--------------------------|------|---------------------------------|
| | | | 薬量 | 希釈水量 | | |
| 日本芝 | 一年生雑草 | 雑草発生前 (芝生育休止期) | 0.4~0.6mL/m ² | 200~300mL/m ² | 散布 | 2回以内 |

有効成分と性状

| 人畜・魚介類に対する安全性(製剤) | | | |
|--------------------|--------|---------------------------------------|-------------------------------|
| 種類名 オキサジアゾン | 急性経口 | ラット | LD ₅₀ > 2,000mg/kg |
| | 急性経皮 | ラット | LD ₅₀ > 2,000mg/kg |
| | 皮膚刺激性 | ウサギ | 刺激性なし |
| | 眼刺激性 | ウサギ | わずかな刺激性 |
| | 皮膚感作性 | モルモット | 感作性なし |
| 性状 類白色水和性粘稠懸濁液体 | コイ | LC ₅₀ > 0.476mg/L (96hr) | |
| | オオミジンコ | EC ₅₀ > 2.4mg/L (48hr) | |
| | 藻類(緑藻) | ErC ₅₀ > 0.0357mg/L (72hr) | |
| 水産動植物に 対する影響 | | | |

△ 効果・薬害等の注意事項

- 使用前に容器をよく振ってください。
- 敷布液調製後できるだけ速やかに散布してください。
- 一年生雑草の発生前に有効なので、時期を失しないように均一に散布してください。
- 芝の萌芽期以降の散布は黄化褐変等の薬害を生じるおそれがあるので、芝生育休止期以外の時期には使用しないでください。なお、芝生育期休止期とは、茎葉の一部に緑色が残っていても生育が停滞している時期を指します。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

⚠ 安全使用上の注意事項



- 誤飲に注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けてください。使用後は洗眼してください。
- 使用の際は不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣を着用してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう繩囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

水産動植物の被害防止等に関する注意事項

河川、養殖池等に飛散、流入しないように注意してください(藻類)。散布機具・容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器などは水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

・保管…密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、冷涼な所に保管してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載内容以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。

envu™ × LINE 公式アカウント

友だち募集

病害虫情報や、防除方法をタイムリーに配信!!

- ・病害・雑草害虫の発生注意報
- ・グリーン管理情報
- ・その他技術情報

友だち追加は
こちらから!



除草剤 **芝用**

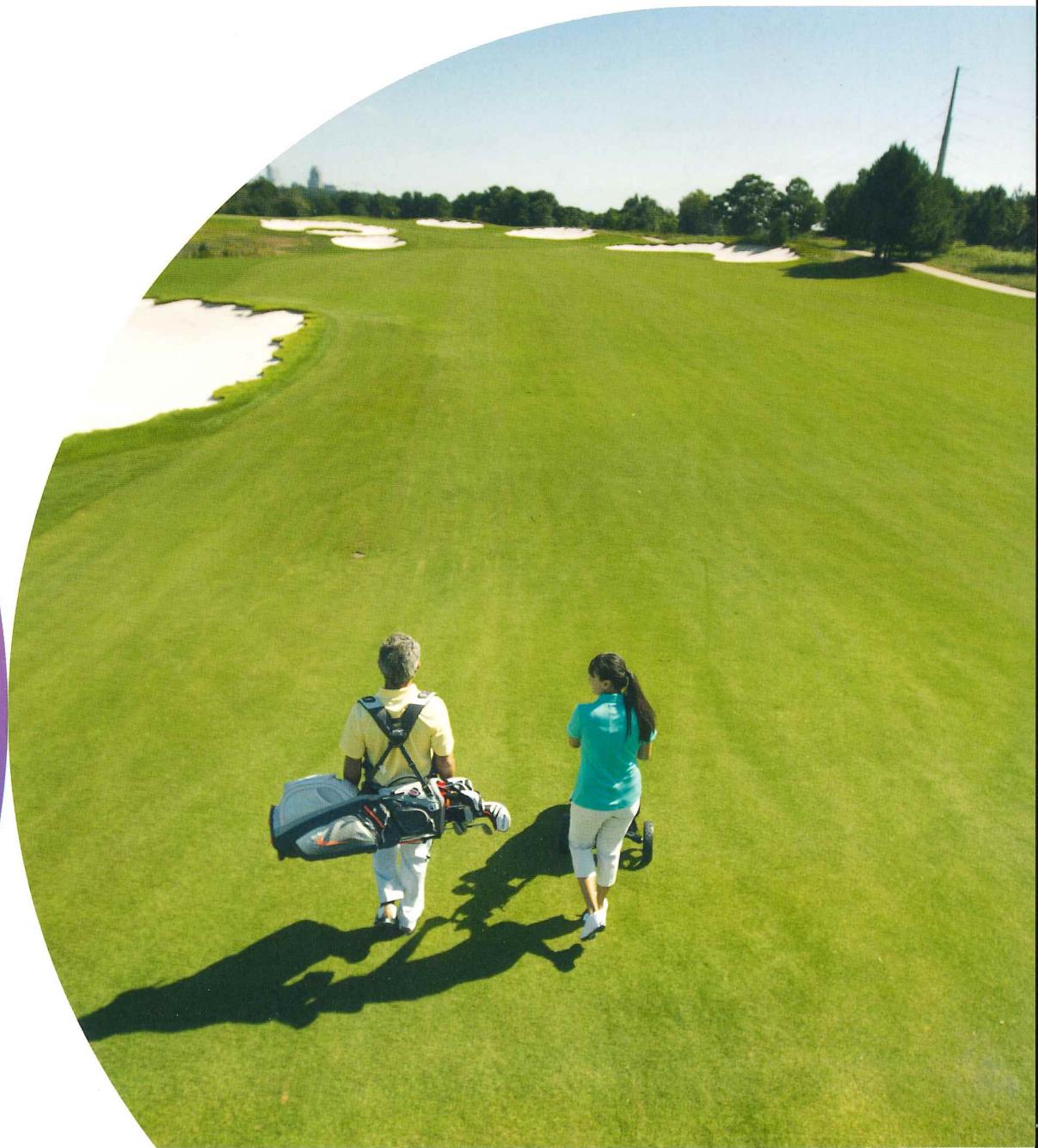
オレオール®
フロアブル

根の生育を健全に保つ

高い除草効果のある

光要求型の土壤処理剤

登録商標 第6350603号



高い除草効果を示し、 日本芝の根の生育に低影響

1

安定した土壤処理効果

- ・水溶解度が低く(0.57ppm)、土壤中で移動性が少なく、安定した土壤処理層を形成
- ・推奨薬量0.4mL/m²

2

ユニークな作用性

- ・光を介して作用雑草のクロロフィル
- ・合成経路を阻害

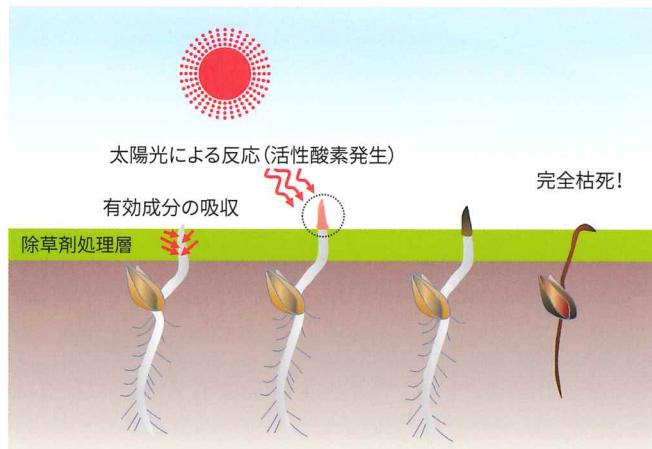
3

日本芝の根系に安全

- ・芝の根の生育を健全に保つことが可能
- ・ストレスを受けた芝の回復を阻害しない

オレオールプロアブルの効果発現

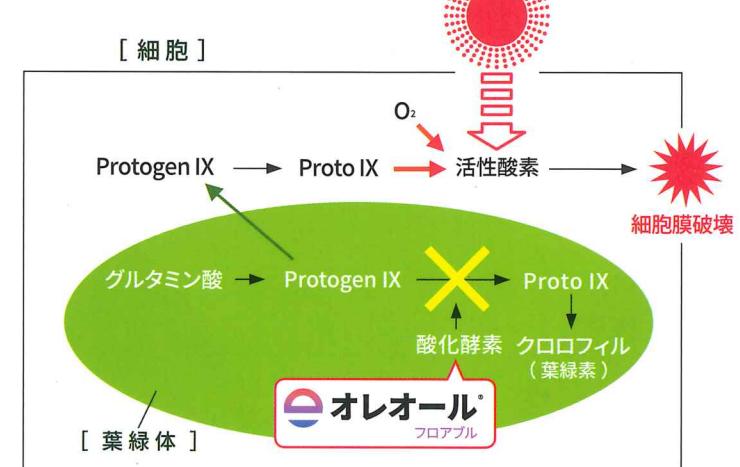
■ 土壤処理の場合



- ・クロロフィル合成経路を阻害します
- ・光の存在下で、活性酸素を発生させ、細胞膜の過酸化損傷を引き起こします(→細胞枯死)

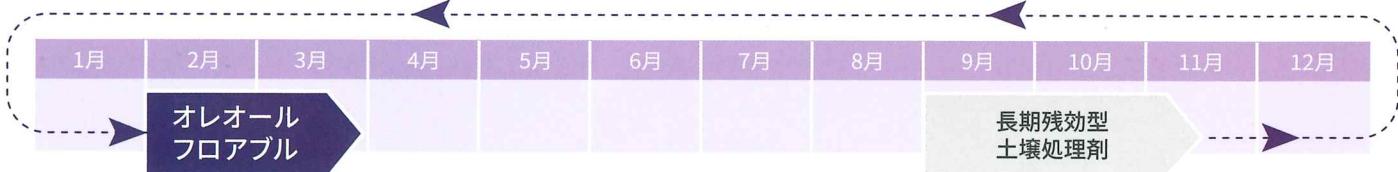
オレオールプロアブルの作用性

(PPO阻害剤)



オレオールプロアブルの上手な使い方

■ 前年の秋に長期残効型の土壤処理剤を使った場合



- ・オレオールプロアブルは、日本芝の生育休止期に使用してください
- ・広葉雑草の多い場所にはデスティニー WDGとの組み合わせがおすすめです
- ・スズメノカタビラの多い場所にはトリビュートODとの組み合わせがおすすめです

⚠️ 日本芝が生育している時期に使用すると、黄化などの薬害の恐れがありますので、使用しないでください

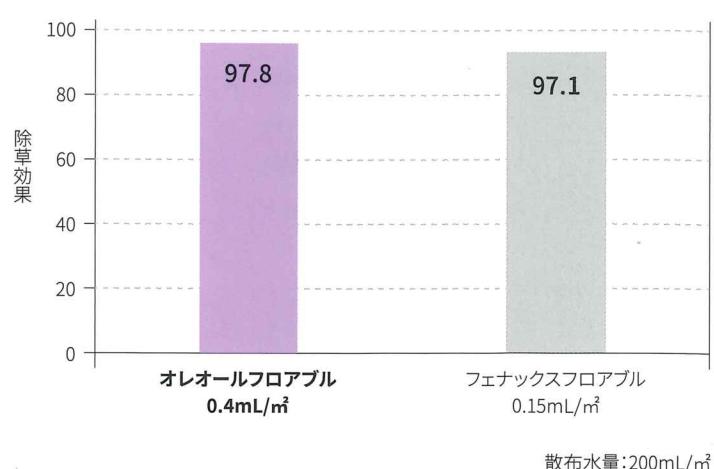
⚠️ 寒地型芝草に飛散しないように注意してください

殺草スペクトラム(発生前処理)

| 科名 | 雑草名 | 除草効果 |
|-------|-----------|------|
| イネ科 | メヒシバ | ● |
| | アキメヒシバ | ● |
| | スズメノカタビラ | ○ |
| ナデシコ科 | オランダミミナグサ | × |
| | ツメクサ | △ |
| オオバコ科 | オオイヌノフグリ | ○ |
| | オオアレチノギク | ● |
| | ヒメムカシヨモギ | ○ |
| キク科 | ヒメジョオン | ● |
| | トウダイグサ科 | ○ |
| マメ科 | コニシキソウ | ○ |
| | ヤハズソウ | ○ |

●:残草0% ○:残草1-5% ○:残草6-10% □:残草11-30%
△:残草31-50% ×:残草51%以上

メヒシバに対する発生前土壤処理効果 (2020年植調委託試験 13試験の平均)



地下部への安全性確認試験(張芝直後処理 社内試験)



オレオール 0.4mL/m²



無処理

張芝後の散布でも、日本芝の根の生育に大きな影響を及ぼさないことが確認されました

安全にご使用いただくために

- ✓ 日本芝生育休止期(萌芽前)に散布する
- ✓ 茎葉処理剤と組み合わせて使用するとリスクが高まるので特に注意
- ✓ 晴天、日中の散布は可能な限り控える。
適度な散水(降雨)は薬害リスクを低減する
- ✓ 寒地型芝草に飛散しないように注意する

フェアウェイやラフの張芝箇所、
イノシシ被害箇所の雑草対策、どうされていますか?



オレオールは張芝箇所や補修箇所にも散布可能です

特に秋に長期残効型土壤処理剤を使用しているゴルフ場では、春にオレオールを使用することをおすすめします